

感染症対策及び熱中症対策に十分な注意を払い、選手の健康と安全面を最優先にサッカー活動を行っていきます。

保護者様・スタッフの皆さん下記を参考に、ご協力をよろしく申し上げます。

スポーツ活動再開時の配慮事項（日本スポーツ協会）

**\* 体力低下と暑熱順化への配慮**

**\* 日頃の体調管理と体調チェックの徹底**

**\* 飛沫拡散予防に関する配慮**

### ◎ 選手に関する注意事項。

- ・ スポーツ庁からの通知にあるように、マスクの着用は十分な呼吸が出来なくなるリスクや熱中症リスクを回避する為、必要なしとします。  
但し、トレーニングを行っていない間はマスクは着用する。
- ・ 会場での出入りの際には、こまめな手洗いをを行う。  
（会場入り口にあるアルコール消毒液で洗浄する）
- ・ 熱中症対策の為、十分に水分を補給する。

### ◎ 保護者及びスタッフ（コーチ）への注意事項。

- ・ 毎朝の検温や健康観察で児童生徒の健康状態を把握し、体調が優れない場合の参加は見合わせる事。
- ・ 観戦する保護者及びスタッフ（コーチ）はマスク着用し、適度な距離を保つ。
- ・ いきなり活発にトレーニングするのではなく、体力を戻す『リハビリ期間』を設け様子を見ながらコントロールをしてください。

### ◎ サッカー活動前の体調チェック。

家庭での検温結果を各コーチは確認する。（37度以上の場合は参加を見合わせる）

### ◎ トレーニングに対する注意事項

- ① 出来るだけ距離（1～2m）を保って行うトレーニングを実施する。  
パス・ドリブル、ボールタッチ、シュート練習等。  
1対1の練習を避ける。  
練習ゲームにおいては、密集を作らないパス（3タッチ等）を中心にして行う。
- ② 休み中の課題にした、学年毎のリフティング回数をみてあげる。